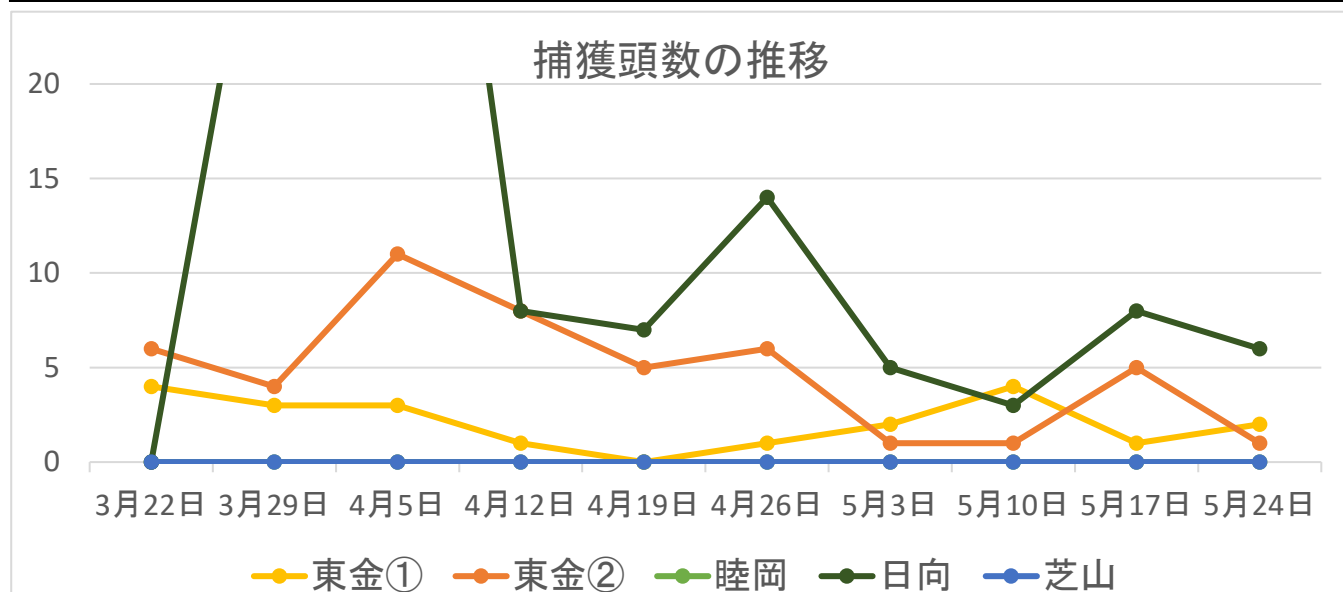


令和3年度 春人参 ヒョウタンゾウムシ発生状況【第10報】

発行: 令和3年5月31日
JA山武郡市 営農部 営農振興課

捕獲頭数(匹)										
	3月22日	3月29日	4月5日	4月12日	4月19日	4月26日	5月3日	5月10日	5月17日	5月24日
東金①	4	3	3	1	0	1	2	4	1	2
東金②	6	4	11	8	5	6	1	1	5	1
睦岡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日向	0	36	55	8	7	14	5	3	8	6
芝山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	10	43	69	17	12	21	8	8	14	9
前年 同期(匹)	+8	+37	+62	+12	+7	+14	+3	-1	+4	+3



10回目の調査では、9匹捕獲され、昨年比3匹増となりました。春ニンシンの収穫がピークを迎えつつありますが、成虫は活動し、圃場への侵入が見られます。

今年の調査は、今回が最後です。本年は昨年よりも捕獲数が多くなりました。ヒョウタンゾウムシによる被害が多く見られた場合、春ニンシンの収穫終了後にセンチウなどの防除を兼ねて、DC油剤などで土壌消毒剤の実施を検討してください。

また、薬剤の防除適期を見極めるために次年度の栽培期間中に罠（トラップ）を仕掛けることも対策の1つです。調査へのご協力ありがとうございました。



↑ ペットボトルで作成したヒョウタンゾウムシの成虫を捕獲するトラップ